

「ウィズ&ポストコロナ時代の大学のあり方を考える」

後援：早稲田大学 環境保全センター

- 日時** <第1部>総会・講演会
3月4日(木) 13:00~16:40 ※講演会のオンデマンド視聴期間：3月8日(金)~3月21日(日)
<第2部>グループ討議(オンライン意見交換会)
3月8日(月) 14:00~16:30 Iグループ：教育と連携
3月10日(水) 14:00~16:00 IIIグループ：施設・設備
3月12日(金) 14:00~16:00 IIグループ：化学物質

- 会場** 早稲田大学西早稲田キャンパス 63号館2階03会議室
〒169-0855 東京都新宿区大久保3-4-1 03-5273-9605 (環境保全センター)

ご来場の際は感染予防(検温、マスク着用、手指消毒、ディスタンス確保)にご協力ください。
なお、感染拡大状況により、対面を取りやめ、全面オンライン開催となる場合がございます。
(別途ご案内いたします。)

第1部(総会・講演会)プログラム

第1部のうち、総会是对面およびライブ配信を、研修研究会是对面・ライブ配信・オンデマンド配信を予定しております。ライブ配信はZoomのウェビナー機能を利用し、チャットにてご意見やご質問をいただくことが可能です。いただきましたご質問は、会場の係が代読させていただきます。

- 【総会】** 13:00~13:30
◆議事 2020年度活動・決算報告・新会員紹介等
2021年度活動計画・予算・次期役員審議等

◇休憩(10分)◇

【 研修研究会 】

1. 開会挨拶 13:40~13:50 私立大学環境保全協議会 会長

2. 講演 13:50~14:40

「ウィズ&ポストコロナの大学をめぐる政策動向」

文部科学省高等教育局私学部私学行政課 課長補佐・私学行政専門官 相原康人

コロナ禍における大学の学修の機会を保障するため、国では、卒業要件における遠隔授業の単位算入の特例をいち早く示しました。また、後期からは、感染対策を講じた上での対面授業の実施や、学生への丁寧な説明、1年生への特段の配慮、交流機会の設定などを要請しています。本講演では、これらの趣旨を再確認するとともに、議論の素材として、授業実施状況の調査結果や大学の取組事例、今後のハイブリッド授業の在り方を巡る検討動向などをご紹介します。

◇休憩（10分）◇

3. 講演 14:50~15:40

「ポストコロナ時代の大学授業の在り方」

早稲田大学人間科学学術院 教授・大学総合研究センター 副所長 森田裕介

2020年は、多くの大学教員が緊急的にオンライン授業を実施することとなりました。インターネットを介したオンライン授業は20年前から実施されており、最近では対面授業と組み合わせたブレンド型授業、特に「反転授業」が注目されていました。また、2012年には、米国マサチューセッツ工科大学とハーバード大学がedXと呼ばれるプラットフォームを立ち上げ、MOOCs（大規模公開オンライン講座）を展開していました。本講演では、国内外のオンライン授業の20年間の経緯をご紹介しますとともに、ポストコロナ時代の大学授業の在り方を考えてまいります。

◇休憩（10分）◇

4. 大学の事例紹介 15:50~16:35

◇「ウィズコロナを目指す薬科大学の挑戦」

学校法人東京薬科大学 事務局総務部総務課 荒井翔平

◇「京都産業大学 PCR 検査センターの設置について」

学校法人京都産業大学 理事・総務部長 吉門敬二

◇「福岡大学における新型コロナウイルス感染症対策（2020→2021）」

福岡大学 環境保全センター事務室長 井上英樹

5. 閉会挨拶 16:35~16:40

私立大学環境保全協議会 副会長

※閉会後に30分程度会場を開放いたします。感染対策の上で、情報共有の場としてご活用ください。

なお、下記の賛助会員様との個別相談会を予定しております。直接質問などしていただけるよい機会かと存じますので、どうぞご参加ください。

【個別相談会参加会員】 ・理研計器株式会社

第2部 (グループ討議) プログラム

◇Ⅰグループ：教育と連携

「ポストコロナとプラスチックごみ問題の行方」

「脱プラスチック文明をめざした取り組み」と「プラスチック削減のためのキャンパス活動」に関する2つの講演を通じて、ポストコロナの世界を見据えたプラスチックごみ問題の行方について意見交換を行います。

日程：3月8日(月) 14:00~16:30 (150分)

形式：Zoomによるオンライン意見交換会(定員20名)

プログラム：主査による趣旨説明、参加者全員による自己紹介など(20分)

「脱プラスチック文明をめざして」大阪産業大学教授 花田真理子(30分)

「農工大プラスチック削減5R キャンパス活動」東京農工大学名誉教授 岡山隆之(30分)
質疑応答を含む意見交換(70分)

◇Ⅱグループ：化学物質

「コロナ禍におけるオンライン安全教育のあり方と新実験棟建設にあたってのポイント」

新たな実験棟を建設する際の注意点などについて、早稲田大学での建設事例を講演で取り上げ、討議するとともに、各大学でのコロナ禍でのオンライン安全教育等について情報交換を行います。

日程：3月12日(金) 14:00~16:00 (120分)

形式：Zoomによるオンライン意見交換会(定員20名)

プログラム：「早稲田大学121号館建設にあたって」早稲田大学理工センター 島田剛・椿野結哉(30分)

実験棟建設についての意見交換(30分)

コロナ禍でのオンライン安全教育等について意見交換(60分)

Ⅲグループ：施設・設備

「ポストコロナにおけるこれからの施設・設備の在り方」

消毒・ソーシャルディスタンス・換気と空調管理の観点から、コーディネーターや会員による情報提供や事例報告を踏まえて「ポストコロナにおけるこれからの施設・設備の在り方」について意見交換をします。

日程：3月10日(水) 14:00~16:00 (120分)

形式：Zoomによるオンライン意見交換会(定員20名)

プログラム：消毒・ソーシャルディスタンスについての情報提供と意見交換(50分)

換気と空調管理についての情報提供と意見交換(50分)

話題提供「新型コロナウイルスによりもたらされる新しい社会に向けて」(20分)